

HUMANE INTERNATIONAL NETWORK (HINT)

HINT News Letter No. 51 目次

- Page1: 祝・ご結婚 アレン&エヴェリン
 Page2: アレン医師のご結婚
 Page3: 現地からの報告
 Page4~5: コンゴ奨学金について
 Page6: 短信 現地の状況から
 Page7: 会費納入者・寄付者及び物品寄贈者名簿
 HINT 事務局からのお願い
 Page8: HINT 事務局からのお知らせ

お願い：新型コロナウイルス感染症対策のため
 本年の HINT の総会は書面決議とさせていただきます（8 ページに詳細）

祝・ご結婚 アレン & エヴェリン

「大人になったら、この地を平和にしたい」

ルワンダ虐殺の年に現地で一人の日本人に出会った 8 歳の少年。

HINT の奨学生になり、医師になる夢を叶えたアレン・ムサギ・イドンボ。

現地で新型コロナウイルス感染症の対策に追われる中、

薬剤師のエヴェリン・ムディンブワと 2020 年 6 月 13 日にご成婚。

HINT への 26 年間の皆さまのお支えに深く感謝いたします。



(写真:ホテル リビエール・ルンジの結婚式場で)

HINT (特活) ヒューメイン・インターナショナル・ネットワークは、1994 年に発生したアフリカのルワンダ虐殺時の難民支援のために創設された東京都認証 NPO（非営利活動）法人です。国を超えた隣人愛を示されたイエス・キリストの教えにしたがって、開発途上国における教育や保健医療、農村開発などを通じて、国境を超えた支援活動を続けています。息の長い継続が必要な奨学金運営 20 年以上の実績があり、キリスト教会や NGO 団体との連携を活かしつつ、貧困状態が続く地域で多くの人材と希望を育てています。

アレン医師のご結婚

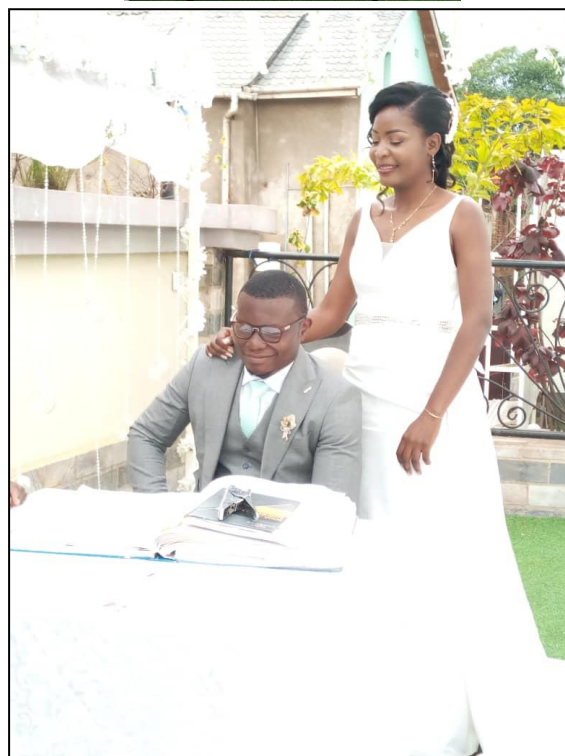
26年にわたり、厳しい生活を送っているコンゴ民主共和国の奨学生のために、皆様からの温かいご支援、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

世界では新型コロナウイルス感染症の拡大が続いており、予断を許さない状況ですが、現地から嬉しいニュースが届きました。

HINTの奨学生として、初めて医師になったアレン氏（現地コーディネーターの息子／現在は当会のサポーター）が、ともに医療の最前線で働き、薬剤師でもあるエヴェリン氏とご結婚されました。お二人の末永いお幸せをお祈りいたします。（次ページに現地からの報告）



新郎アレン・ムサギ・イドンボ氏と新婦エヴェリン・ムディンブワ氏（写真上）、結婚式で神の祝福を祈る二人（写真下）



結婚式案内（写真上）、結婚式署名（写真中）披露宴での一コマ（写真下）



新郎新婦を挟んで、父親である現地コーディネーターのタデー氏（左端）と、母親のワタキシ氏（右端）。

現地からの報告（抜粋）

コーディネーター ムサギ・K. タデー

皆さま、お元気ですか。あなたがたが元気なことを願っています。

新型コロナウイルス感染症のために、メールでの通信状況がよくないため、私たちにとってあまりにも高価である電話によらない限り、意思疎通のための情報交換をすることが困難な状況が発生する場合があることをご理解ください。

私たちは、HINT が、コンゴ民主共和国（以下、コンゴ）におけるヒント・アフリカ・プロジェクトの奨学金事業を継続していくことに決めたことに対して、心から感謝しております。

●アレン博士に関する情報

私の息子であり、プログラムを助けてくれている HINT の奨学生としても大変お世話になったアレン・ムサギ・イドンボ博士が、ブカブ市のホテル リビエール・ルシジで 2020 年 4 月 13 日に結婚することを皆さまに知らせるのは大変うれしいことです。彼女の将来の妻は、エヴェリン・ムディンブワという名の薬剤師です。よろしければ、その結婚式への HINT の皆さまの貢献は、非常に歓迎されます。（編集部注：新型コロナウイルス感染症発生で 6 月 13 日に延期。）

●ブカブの現在の状況

一般的な現地の政治情勢は落ちついています。しかし、治安に関する限り、たとえば、いくつかの民族紛争は南キブ行政区「バニャムレンゲ」と他の地元のコミュニティ（バベンベ、バフリル、バヴィラ、バレガ）の間で続いています。そのため、多くの人道的な問題が報告されています。

住民の（退去による）移住、近隣の村の火災、人々の殺害、性的虐待などがあります。ただし、現在のところ心配されたエボラ出血熱は、この地域では、もはや危険ではありません。（編集部注：新たなエボラ出血熱の発生はブカブに近い北東部ではなく、コンゴ北西部地域で起きています。）

●学生と現地スタッフ

現在のところ、学生の状況は素晴らしいものです。しかし、学校活動が 2020 年 3 月 24 日から感染症対策のために止められたので、今年度の結果はまだ準備ができていません。学校は 2020 年 7 月 1 日に再び始まる予定です。奨学生の 2018-2019 年の成績表をお送りします。また、2020-2021 年の奨学生のリストをお送りします。

エボラは、もはや危険ではありませんが、我が国の Covid-19（新型コロナウイルス感染症）では、4800 人が感染し、135 人が死亡しています。このブカブに限っては、感染症の影響を受けた三番目の地域であり、124 人が感染し、14 人が亡くなっています。有り難いことに、奨学生のすべてと私たちスタッフは無事です。

もう一度、あなたがたの優れた長年の協力に深く感謝いたします。皆さまのご健康をお祈りしております。（2020 年 6 月 19 日）



コンゴ奨学金について

●2018-2019年のHINT奨学生（再掲）

コンゴ民主共和国（コンゴと略）の奨学生である小学生6名、中・高生14名、大学生3名

の成績表をご報告いたします。皆さまのお支えに深く感謝申し上げます。

（編集部注：このニュースは公開情報のため子どもたちの個人情報保護の観点から、氏名、生年月日の一部を加工してあります。）

Humane International NeTwork Japan
HINT AFRICAN PROJECT
BUKAVU, DRC PROGRAMME
 078, Avenue Patrice Emery LUMUMBA, Commune IBANDA, BUKAVU, Sud-Kivu, RDC
 Tel. (+243) 812513197 – 997604466 – 853717360
 E-mail: mutawahd@yahoo.fr

SCHOOL ACTIVITIES RESULTS SCHOOL YEAR 2018 – 2019

A. PRIMARY SCHOOL (EEP)

N°	Name and post name	Sex	School Name	Date of Birth	Class	%	Observations
01	[REDACTED] LUYA Laetitia	F	C.S. LA PAIX	[REDACTED] 008	4 th	55.0	Satisfaction
02	[REDACTED] M. Germain	M	Lycée International	[REDACTED] 006	6 th	77.0	Distinction
03	[REDACTED] Eather	F	C.S. ETOILE	[REDACTED] 008	5 th	64.0	Satisfaction
04	[REDACTED] angana	F	EP. IBANDA	[REDACTED] 005	6 th	54.0	Satisfaction
05	[REDACTED] agustin Musaghi	M	C.S. LA REJOUISSANCE	[REDACTED] 012	2 nd	79.5	Distinction
06	[REDACTED] USAGHI	F	C.S. LA REJOUISSANCE	[REDACTED] 010	4 th	79.0	Distinction

B. HIGH SCHOOL (HSP)

N°	Name and post name	Sex	School Name	Date of Birth	Class	%	Observations
01	[REDACTED] ngu	F	Institut FARADJA	[REDACTED] 003	4 th H.P.	52.0	Satisfaction
02	[REDACTED] GAFUNGA	M	Lycée AMANI	[REDACTED] 003	2 nd C.O.	54.5	Satisfaction
03	[REDACTED] BULA	F	Institut FADHILI	[REDACTED] 995	6 th H.P.	58.0	Satisfaction
04	[REDACTED] ARA	M	EDAP/ISP	[REDACTED] 003	1 st C.O.	64.0	Satisfaction
05	[REDACTED] Etienne	M	C.S. KHAMU	[REDACTED] 995	6 th Elec	56.0	Obtains his State Diploma
06	[REDACTED] DEO	M	Institut ELIMU	[REDACTED] 006	2 nd C.O.	69.9	Satisfaction
07	[REDACTED] SI	F	Institut Mgr. BYA'ENE	[REDACTED] 003	3 rd H.P.	55.1	Satisfaction
08	[REDACTED] Kyengansubi	M	Institut KASALI	[REDACTED] 002	2 nd C.O.	55.2	Satisfaction
09	[REDACTED] mba Jason	M	EDAP/ISP	[REDACTED] 002	4 th B-CH	53.0	Satisfaction
10	[REDACTED] Shi Nzia David	M	INSTITUT TUMAINI	[REDACTED] 007	1 st C.O.	56.3	Satisfaction
11	[REDACTED] mba Rita	F	Institut ELIMU	[REDACTED] 001	5 th H.P.	59.0	Satisfaction
12	[REDACTED] Sari Françoise	F	Institut KASALI	[REDACTED] 003	2 nd C.O.	56.0	Satisfaction
13	[REDACTED] aghi	F	INSTITUT BETHANIE	[REDACTED] 001	3 rd THS	62.4	Satisfaction
14	[REDACTED] OMBO	M	INST. DE BUKAVU	[REDACTED]	6 th LITT	-	Failed

C. UNIVERSITY PROGRAMME

N°	Name and post name	Sex	School Name	Date of Birth	Class	%	Observations
01	[REDACTED] izi	F	UEA/BUKAVU	[REDACTED] 994	L1 Ec. Social		Not yet
02	[REDACTED] Kitangwa T. J.	M	UOB/BUKAVU	[REDACTED] 000	G1 Droit		Not yet
03	[REDACTED] neoderwa	F	ISTMB/BUKAVU	[REDACTED] 000	G1 ACCOUCH.	65.0	Satisfaction

Done at Bukavu, on September 15, 2019.

Mr. MUSAGHI K. THADDEE
 COUNTRY HAP DRC COORDINATOR



●2020-2021年のHINT奨学生

新たに、小学生9名、中・高生14名、大学生4名が予定されております。これから一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

(編集部注：コーディネーターの報告にありますように、2019-2020年度の奨学生の成績表につきましては、学校が再開されてから発表されますので次回ご報告いたします。)

Humane International Network Japan

HINT AFRICAN PROJECT

BUKAVU, DRC PROGRAMME

P.O. BOX 316 CYANGUGU/RWANDA

078, Avenue Patrice Emery LUMUMBA, Commune IBANDA, BUKAVU, Sud-Kivu, RDC

Tel. (+243) 812513197 - 997604466 - 853717360

E-mail: mutawahd@yahoo.fr

LISTS OF STUDENTS SCHOOL YEAR 2020 - 2021

A. PRIMARY SCHOOL (EEP)

N°	Name and post name	Sex	School Name	Date of Birth	Class	Observations
01	Bonheur David MULONDE	M	E.P. MATUMAINI	2010	4 th	
02	FURAHA MUSAGHI Joyce	F	C.S. LA REJOISSANCE	2014	1 st	
03	LUSAMBA LUYA Laetitia	F	C.S. LA PAIX	2008	4 th	
04	MAHANGO Esther	F	C.S. ETOILE	2008	6 th	
05	MBILA FAIDA Christine	F	E.P. NYAMOMA	2008	6 th	
06	MUZIGO MUGUMA Beat	F	E.P. MATUMAINI	2008	6 th	
07	SENGE MWENELWATA D.	M	E.P. MUHUNGU	2015	2 nd	
08	SHINDO Musaghi Augustin	M	C.S. LA REJOISSANCE	2012	3 rd	
09	Victorine MUSAGHI	F	C.S. LA REJOISSANCE	2010	5 th	

B. HIGH SCHOOL PROGRAMME(HSP)

N°	Name and post name	Sex	School Name	Date of Birth	Class	Observations
01	ASINA Milungu	F	INSTITUT FARADJA	2003	5 th H.P.	
02	Gerard FUNGAFUNGA	M	INSTITUT KALUMBWA	2003	3 rd THS	
03	Jordan ISHARA	M	EDAPI/SP	2003	2 nd C.O.	
04	KEIKA THADDEO	M	INSTITUT ELIMU	2006	3 rd M.P.	
05	Lea ALIMASI	F	INSTITUT Mgr. BYA'ENE	2003	5 th H.P.	
06	LUZINDYA M. Germain	M	EDAPI/SP	2006	1 st C.O.	
07	MISHUBO Kyengansubi	M	INSTITUT KASALI	2002	4 th H.P.	
08	MMONI Atumba Jason	M	EDAPI/SP	2002	5 th B.C.	
09	MUNGUTSI Nzia David	M	INSTITUT TUMAINI	2007	2 nd C.O.	
10	CLEMBO Omba Rita	F	C.S. UHAKI	2001	6 th H.P.	
11	OMONGE Sali Françoise	F	INSTITUT GUIDO	2003	2 nd C.O.	
12	SALAMA Bengana	F	INSTITUT D'IBANDA	2005	1 st C.O.	
13	VUMILIA IDUMBO Rachel	F	INSTITUT MUTAMBALA	2005	2 nd C.O.	
14	Wany MUSAGHI	F	INSTITUT FARADJA	2001	4 th THS	

C. UNIVERSITY PROGRAMME (PAETA)

N°	Name and post name	Sex	School Name	Date of Birth	Class	Observations
01	FAIDA Mbilizi	F	UEA/BUKAVU	1994	L2 Social Work	58,2
02	MBISO WANKENGE Patience	F	ULGU/BUKAVU	1997	G3 Public Health	53,5
03	MUSAGHI Kitangila T. J.	M	UOB/BUKAVU	2000	G2 Law	67,9
04	SIFA Mulumenderwa	F		2000	G2 Nurses Sc.	53,0



Done at Bukavu, on June 12, 2020.

Mr. MUSAGHI K. THADDEE

COUNTRY HAP DRC COORDINATOR

短信 現地の状況から

●エボラ出血熱、コンゴ民主共和国で流行 コロナも拡大中

アフリカ中部コンゴ民主共和国の保健省は1日、同国北西部にある都市ムバンダカで、エボラ出血熱の感染者を確認したと発表した。4人が死亡し、少なくとも3人の感染が確認された。世界保健機関（WHO）は同日、「同地域でエボラ出血熱が流行している」として、感染拡大防止へ支援に乗り出した。

WHOによると、コンゴ民主共和国でエボラ出血熱が流行するのは1976年に初めて確認されてから11度目。感染すると高熱などで苦しみ、致死率は30～80%に及ぶ。同国東部の北キブ州などでも2018年8月から感染が広がって2280人が亡くなり、WHOは昨年7月、同地域に「国際的に懸念される公衆衛生の緊急事態」を宣言した。

コンゴ民主共和国では新型コロナウイルスの感染も拡大しており、5月31日時点で3195人が感染し、72人が死亡した。テドロス・アダノムWHO事務局長は6月1日、「今回のエボラ出血熱の発生は、新型コロナだけが人々の健康を脅かすものではないことを思い起こさせる」と訴えた。（2020年6月2日付 朝日新聞記事より）

●はしか流行と新型コロナウイルスという2つの脅威に直面するコンゴ民主共和国の苦悩

世界最大級のはしか流行が続くコンゴ民主共和国（以下、コンゴ）に、新型コロナウイルス感染症という新たな脅威が忍び寄っている。2019年1月以降、同国内では、5歳未満児を中心に、6600人以上がはしかで死亡した。

2019年末、コンゴ当局は臨時の集団予防接種を実施して流行抑制を図ったが、期待されたほどの効果はなく、複数の地域では症例数が増加している。2020年に入ってから、感

染者5万人、死者数600人以上を記録している。

コンゴ北部に位置するモンガラ州ボソマンジ保健地区は、今回のはしか流行が深刻となっている地域の1つだ。今年はじめに、何百もの症例が報告されたことを受けて、国境なき医師団（MSF）は、2月に緊急対応チームを派遣して、新たな予防接種活動の立ち上げと、地元医療従事者の支援に入った。この緊急対応は6週間にわたり、ボソマンジ病院で1000人以上を治療するほか、同保健地区の子ども4万4000人にワクチンを接種している。

はしか流行への対策は急務だ。ワクチンも輸送しないといけない。専門家チームも招集すべきだし、集団予防接種にも着手すべきだ。一方で、この国では、エボラ出血熱への対応も必要とされている。それに加えて、新型コロナウイルス感染症の予防策も取らなければならないとなった。こうした状況が、はしか対策を進める上での足かせとなっている。

新型コロナウイルス問題への取り組みが、他の医療問題を収束させるわけではない。はしか、マラリア、栄養失調などの深刻な病気との闘いは、これからも続く。MSFは、コンゴにおいても新型コロナウイルス対応にあたっている。

しかし、その問題だけに拘泥すれば、他のリスクを拡大させることになる。公衆衛生上の問題があるからといって、ワクチン接種、栄養補助、マラリア予防などの活動が止まってしまうと、他のリスクを誘発して、状況を悪化させる恐れがある。

2020年、MSFは、高ウエレ州、コンゴ中央州、北ウバンギ州、南キブ州など、コンゴ全土にわたって複数の地域にチームを派遣した。今年だけで、26万人以上の子どもにはしかワクチンを接種し、1万7500人のはしか患者を治療してきた。2019年には、81万6000人の子どもに予防接種を施し、5万人以上の人びとを治療した。（2020年5月22日付 国境なき医師団 MSF活動ニュースより）

会費納入者・寄付者及び物品寄贈者名簿
(2019. 11. 1-2020. 4. 30・順不同・敬称略)

岡田 直子	末永 恵子
谷口 義武	寺田 京
高橋 章	安達 裕美
カトリック松原教会	桃井 和馬
西嶋 久恵	村井 厚子
中本 裕之	古城 かほる
森川 浩一郎	久米 一誠
野坂 俊弥	山田 篤
藤枝 伊都子	佐賀 邦夫
大野 容子	市川 幸一
品田 和之	狩野 繁之
高澤 佳代乃	武井 弥生
東矢 高明	四條 淳也
高田 真希子	神山 和美
畠山 千秋	米村 富士子
上村 武夫	春日井 明
匿名の皆様	

ご支援・ご協力ありがとうございました。

★左記期間内に会費納入やご寄付をされている方で、名簿に載っていない方は、お手数ですが事務局までご連絡ください。

★HINT は皆さまの会費で運営されています。年会費 5,000 円で、ベトナムでは約 500 人分の給食を提供できます。コンゴで中高生約 2 人分の 1 年間の学費です。

★封筒ラベルの一番下にある日付が、最後にお振り込みをいただいた直近のお振り込み日となります。

★郵便局の振込金受領書は、正式な領収書ですので、大切に保管してください。

★振替用紙は郵便局から事務局にコピーが届きますが、判読しづらい場合があります。楷書で分かりやすくご記入いただきますとたいへん助かります。

HINT 事務局からのお願い

会費振込のお願い

皆さまの会費やご寄付が命綱です。お振り込みは同封の振込用紙を使用していただくか、下記口座へお振込みくださいますようお願いいたします（賛助会員：1 口 5,000 円から・学生会員：1 口 2,000 円から。ご寄付の場合はご随意にお願いいたします）。

■郵便振替：00120-1-596327

口座名義：特定非営利活動法人 HINT

■ゆうちょ銀行：

記号 10010 番号 26990711

（他銀行から振り込む場合 店名：008

種目：普通 番号：26990711）

口座名義：特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク

■三井住友銀行：新宿支店

普通預金：3390001

口座名義：特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク

● **2020 年度の役員・ボランティアを募集します**

2020 年度の HINT 役員とボランティアを募集しています。非営利活動を支えるのは、皆さまからの大切な会費収入と同時に、日々の小さな事務作業の積み重ねです。役員は総会で選任され、定期的な理事会に出席し、HINT の実務的な業務をしていただきます。

印刷作業や荷物運び、翻訳などのテンポラリーなボランティアの仕事もあります。登録ボランティアとして、メールアドレスをご登録いただき、ご都合のつく時に、実務的な作業に随時ご協力いただければ幸いです。皆さまの積極的なお申し出をお待ちしています。

ご連絡・お問い合わせ先：HINT 事務局

E-mail: hint_info@epopee.co.jp

HINT 事務局からのお知らせ

《総会の書面決議のお知らせ》

2020年度のHINT総会は、以下の内容が予定されておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面決議で行わせていただきたく、皆さまのご理解をお願いいたします。

●報告及び決議を省略する事項：

2019年度活動報告、2019年度決算、2020年度役員改選、2020年度活動計画、2020年度予算計画等

特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワークは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、特定非営利活動促進法（右記参照）に則り、2020年度の定時総会開催を省略したいと考えております。これは、現在の感染下において、集まって総会を行うことを避けるためのものです。

つきましては、今回は正会員による書面決議をさせていただきたく、当会が総会に報告及び決議すべき事項については、上記の「報告及び決議を省略する事項」欄記載の通りとさせていただきます。

この提案について正会員全員の同意が得られた場合には、特定非営利活動促進法第十四条の九に基づき、総会の報告及び決議があったものとみなされ、総会を開催しないことになります。

本来であれば、どなたでもご参加いただけるHINTの活動について、このような形になりますことは、役員一同本意ではございませんが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

＜参考資料＞

特定非営利活動促進法（平成一〇年法律第七号）抜粋

（社員総会の決議の省略）

第十四条の九 理事又は社員が社員総会の目的である事項について提案をした場合において、当該提案につき社員の全員が書面又は電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものとして内閣府令で定めるものをいう。）により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の社員総会の決議があったものとみなす。

2 前項の規定により社員総会の目的である事項の全てについての提案を可決する旨の社員総会の決議があったものとみなされた場合には、その時に当該社員総会が終結したものとみなす。

特定非営利活動促進法施行条例（平成一〇年一〇月八日条例第九九号）抜粋

（社員総会の議事録）

第三条の二 社員総会の議事録は、書面又は電磁的記録（特定非営利活動促進法施行規則（平成二十三年 内閣府令第五十五号）第二条に規定する電磁的記録をいう。）をもって作成するものとする。

2 法第十四条の九の規定により社員総会の決議があったものとみなされた場合には、当該社員総会の議事録は、次に掲げる事項を内容として作成するものとする。

一 社員総会の決議があったものとみなされた事項の内容

二 前号の事項の提案をした者の氏名又は名称

三 社員総会の決議があったものとみなされた日

四 議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク（HINT）事務局

〒164-0002 東京都中野区上高田 5-43-1 グリーンビル 2F 平兵衛√2 内

電話&FAX:03-6279-1080

e-mail・hint_info@epopee.co.jp

ホームページ・http://www.epopee.co.jp/hint